

2 学期 始業式のあいさつ

平成 23 年 9 月 1 日
大阪府立茨木支援学校
校 長 高 塚 良 則

おはようございます。

さて、この長い夏休みの間、皆さん元気でしたか。

校長室の窓際にゴーヤが立派に成長し「ゴーヤのカーテン」ができています。おかげで、この夏休みの間クーラーを我慢することができました。また、高等部の先生と生徒が水やりをして育てたゴーヤを食べましたが、すこし苦かったのですがおいしく頂きました。

終業式は台風の影響で休校になり、実施することができなくて残念でした。

終業式には小林准校長先生にお話ししてもらう予定でしたが、お話される予定だった話の内容は茨木支援学校の HP に載せていますので見ておいてください。今日の私の話も HP に載せます。

さて、夏休みに入る前の話になりますが、7 月 17 日にサッカーのワールドカップでなでしこジャパンが優勝しました。

朝早く、眠い目をこすりながら先生も最後まで応援しました。

試合は、ほぼアメリカのペース。前半 0 対 0 でしたが、アメリカのほうが得点チャンスも多くも、後半に点を入れられた時点で多くの人が負けたかなと思ったと思います。しかし、追いついて同点。延長になってまたアメリカが得点した時点で、さすがにこれで終わりだと先生も思いました。しかし、奇跡は起こるものなんですね。終了間際に追いついて、ついに PK 戦で勝利することができました。日本人だけでなく、世界の多くの人がこのあきらめないで頑張る姿に感動しました。

ぜひ、3 月の大震災で被災された方も、あきらめないで頑張ってくださいね。

私たちはこういう姿を見て、何を学ぶのか、そして学んだことをどう行動に移すのかが大切です。

よかった、よかった、すごかった、だけで終わらないで、自分自身を振り返って自分の行動を直して行ってほしいのです。

あきらめないで一生懸命に頑張ってもいい結果がでないこともあります。しかし、最後まであきらめないでチャレンジしたからこそ、このようにいい結果が出たのです。最初からあきらめていては、いい結果は絶対出ません。「大切なのは自分自身を信じてチャレンジすることです。」

2 学期は体育大会や银杏祭を始め、多くの行事があります。また、特に高等部 3 年生は進路を決める大切な時期です。悔いのないように、自分自身を信じてチャレンジしましょう。

以 上